

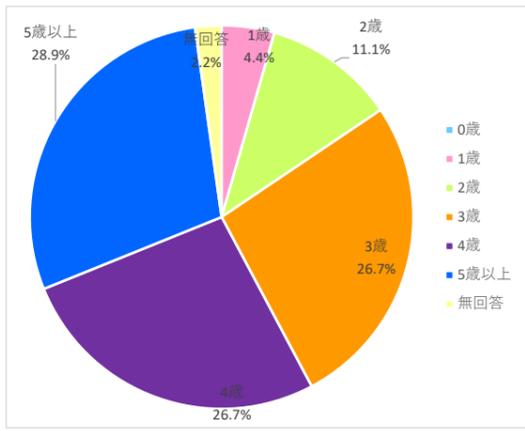
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和4年 2月18日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール京都竹田

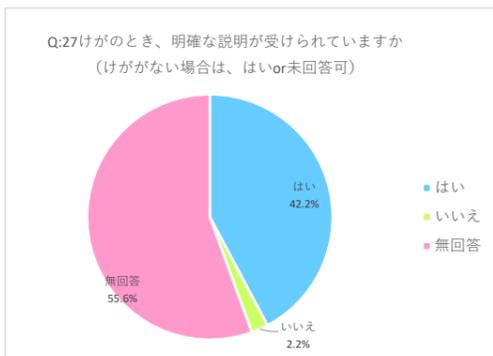
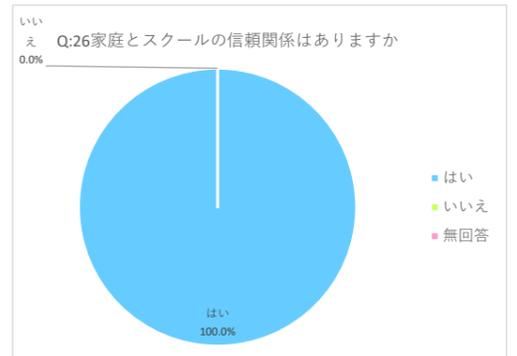
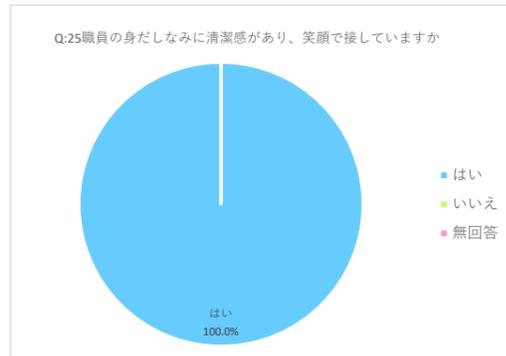
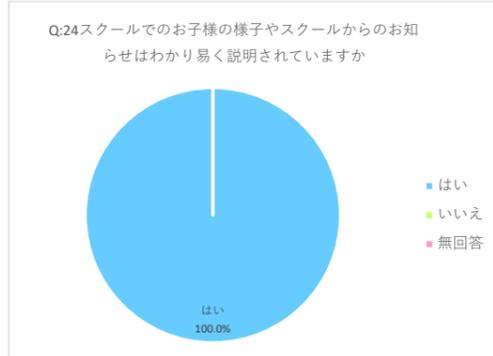
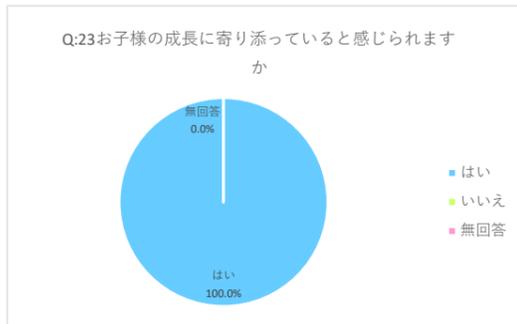
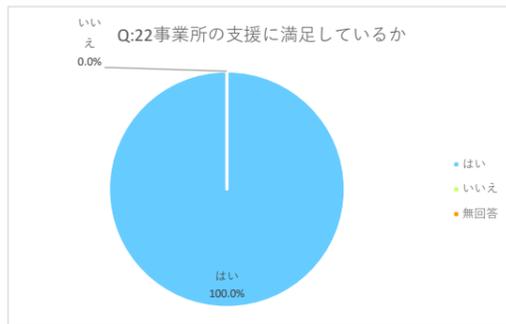
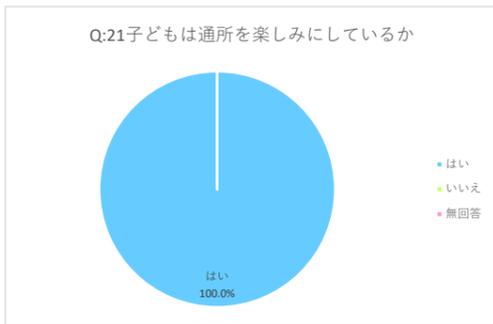
保護者等数(児童数) 48 回収数 45 割合 93.8%

年齢構成	人数	割合
0歳		0.0%
1歳	2	4.4%
2歳	5	11.1%
3歳	12	26.7%
4歳	12	26.7%
5歳以上	13	28.9%
無回答	1	2.2%
合計	45	



	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	95.6%	2.2%	2.2%	0.0%	0.0%	・玄関の棚のおもちゃ子どもが届かないので毎回靴箱に登って自分で取りたがります。手の届く場所にも一歩本などあれば良いと思います。 ・楽しそうできれいな活動スペースです。	・玄関のおもちゃコーナーはお子さまの安心・安全を配慮し手の届く範囲にレイアウトを変更致しました。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	93.3%	2.2%	0.0%	4.4%	0.0%		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	95.6%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	97.8%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>児童発達支援計画*2</u> が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・半年前の課題を振り返る事により子どもの成長を明確に感じとる機会が持っている。 ・保護者が保育園へ働きかけて、保育園から療育へ連絡してもらわないと連携がとれないのがもう少しスムーズだと思いました。 ・幼稚園との連携は提案して下さっていますが、まだ実現していません。幼稚園の予定を確認中です。 ・題材など工夫されていて子どもが様々な経験ができる。 ・コロナの事もあり、グループでのプログラムが少なくなったことが残念だった。 ・前回の療育での課題点を生かしたプログラムを毎回丁寧に作って下さっていて、子どもが少しずつ成長していく姿を見ることができました。	・園連携についてはコロナ禍により直接訪問等の機会が減っていますが、電話対応で情報共有も行っております。また、連携にあたり保護者様に園との連絡を取り次いでいただいておりますが、今後はわかりやすく書面を用意しスムーズな連携が取れるよう努めて参ります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	93.3%	4.4%	0.0%	2.2%	0.0%		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	97.8%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか	44.4%	24.4%	13.3%	17.8%	0.0%		
保護者への説明等	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	97.8%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	・家庭での様子等なかなか他者に話して相談する機会がないので（的確なアドバイス）助かります。 ・毎回とても丁寧に説明して下さいよく話も聞いて、それに対するアドバイスもしっかり具体的に下さっています。 ・子どもの状態など説明を十分に受けており、わかりやすい。 ・先生方全員で子どもの情報をしっかり共有して下さい。毎回の面談時には必ず最近の様子や困りごとの状況などを細やかに聞いて下さり、保護者に寄り添ったアドバイスをさせていただきます。	・引き続きお便りの配信や掲示にて情報発信を行ってまいります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	12 保護者に対して家族支援が行われているか	82.2%	6.7%	2.2%	8.9%	0.0%		
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	95.6%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%		
	16 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	17 定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか	88.9%	4.4%	0.0%	6.7%	0.0%		
18 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	93.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%			
非常時等の対応	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	73.3%	2.2%	0.0%	22.2%	2.2%	・年2回非常時避難訓練を実施しています。感染拡大防止の観点から職員のみで実施した場合は書面でお知らせしていますが、配信や掲示等により一層わかりやすくお知らせさせていただきます。	
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	62.2%	8.9%	0.0%	26.7%	2.2%		

	チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	無回答		
満足度	21 子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	<p>・毎回の制作やスクールでのお友だちに会えるのを楽しみに通ってます。全く嫌がる様子はありません。・いつも通所日が近づくと「今日はアートさん？」と聞いてきて「今日は違うよ」と伝えると「うんうん!! 今日がアートさん!」と怒ります。その位にアートさんが好きなようです。半年が経とうとしていて成長が感じられるようになってきました。お友だちと少しずつ仲良く?! なってきたかな? と思います。もう少し皆との交流があると嬉しいなと思います。毎回のフィードバックで兄の事も相談でき私はとても救われています! いつもありがとうございます。・とても楽しんでおり毎週指折りスクールに行く日を数えています。先生方一人一人とても親切で子どもも安心していきます。</p> <p>・アートチャイルドさんでお友達も出来て毎週本当に楽しみに通わせて頂いております。先生の事も大好きで先生のお名前も覚え始めています。</p> <p>・子どものやりたい事、気持ちを尊重し、寄り添って下さっているのが心が満たされていて安定している。とても感謝しています。</p> <p>・毎回とても楽しみにしています。先生方のことも大好きです。</p>	<p>・来所を楽しみにしていただいていること、職員一同嬉しく思います。</p> <p>・指導員は支援中にお子さまの様子をしっかり把握し、万が一怪我等が発生した場合は丁寧に説明が出来るよう努めて参ります。</p>
	22 事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%		
その他	23 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	24 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25 職員の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26 家庭とスクールの信頼関係はありますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	27 けがのとき、明確な説明が受けられていますか (けががない場合は、はいor未回答可)	42.2%	2.2%	55.6%		



*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上で

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。